

第46回コンクリート工学講演会 | B. 構造・設計 | 合成・混合構造

合成・混合構造2

座長:牧剛史(土木),金本清臣(建築)

2024年6月28日(金) 10:50 ~ 12:15 第8会場 (スカイホール)

[2106]アンカーボルト配置位置が非埋込み型 CES柱脚の構造性能に及ぼす影響

西野天駿¹, 鈴木卓¹ (1.高知工科大学)

キーワード：合成構造、静的載荷実験、復元力特性、終局耐力、回転剛性

本研究では、アンカーボルトの配置位置の異なる非埋込み型 CES柱脚の静的載荷実験を実施した。その結果、ベースプレート降伏が確認された試験体では、引張側フランジ付近のベースプレートの浮き上がりが顕著であった。また、ベースプレートの剛性が高く、柱図心位置からアンカーボルトの図心までの距離が大きいほど柱脚の回転剛性の増加が確認された。本論に示す耐力評価法は非埋込み型 CES柱脚の最大耐力を概ね評価可能である。